団体の概要

(ご案内)



(2025年3月現在)



一般社団法人京都府タクシー協会Kyoto Taxi Association

1. 所在地

〒612-8418 京都市伏見区竹田向代町 51-5 京都自動車会館 2 階

TEL: 075-691-6518 FAX: 075-682-5325

Email: kyozyokyo@bz01.plala.or.jp

H·P: https://kyoto-taxi.or.jp/

2. 設立年月日

1962 年 1月22日社団法人 京都乗用自動車協会2013 年 4月 1日現名称に変更し、一般社団法人に移行

3. 定款(抜粋)

(目的)

第3条 本協会は、一般乗用旅客自動車運送事業の公共性に鑑み、健全で調和のある公共交通の発展と利用者に対するサービスの改善・向上を通じて、社会公共の福祉の増進に寄与することを目的とする。

(事業)

- 第4条 本協会は前条の目的を達成するため、次の事業を行う。
 - (1) 一般乗用旅客自動車運送事業に関する統計の作成、資料の収集及びこれらの刊行。
 - (2) 一般乗用旅客自動車運送事業経営の合理化を図るための調査及び研究。
 - (3) 一般乗用旅客自動車運送事業に関する意見の公表、又は、適当な行政 庁に対する申出。
 - (4) 一般乗用旅客自動車運送事業の品位の向上及び訓育のための研究会・ 講習会の開催。
 - (5) 交通訓練に関する行事の促進実施に対する協力。
 - (6) 交通道徳の振作、昴揚、普及並びに交通安全及び事故防止の啓発・宣 伝活動の実施。
 - (7) 会員の福利厚生を図るための調査及び研究。
 - (8) その他本協会の目的を達成するに必要な事業。

4. 役員

役 職 名	氏 名	所属事業者名	役 職
会 長	筒井 基好	都タクシー株式会社	代表取締役社長
副会長	粂田 晃稔	彌榮自動車株式会社	代表取締役社長
副会長	多田 精一	京都相互タクシー株式会社	代表取締役社長
副会長	谷口 雅春	京都第一交通株式会社	代表取締役
副会長	仲辻 正憲	アオイ自動車株式会社	代表取締役社長
専務理事	足立 高広	協会事務局	
常任理事	6名		
理事	10名		
監事	2名		

5. 会員

63 社/5,939 両

(京都市域 53 社/5,681 両、北部地区 11 社*/258 両)

※北部地区の会員数は、市域会員の営業所1ヶ所を含む。

- 6. 京都タクシー業務センター(代表幹事:筒井 基好)
 - 京都市域交通圏の法人及び個人タクシー事業者で組織
 - ・主な事業は、法人タクシー乗務員の登録、乗り場の管理等適正化事業、 忘れ物や苦情等利用者利便事業



7. 事業(最近の特徴的な事業)

- ◆ 京都市域地区においては、①人材確保のための賃金・労働条件の改善を 目的として 2023 年 5 月 1 日から運賃改定を実施。(図①)
- ◆ 訪日外国人と乗務員との円滑なコミュニケーションを支援するための 「指差し外国語シート」の作成。(2015年3月)(図②)
- ◆ 2016年3月1日から、主に大型荷物を抱えた訪日外国人や、車いす、ベビーカー等の乗降が困難なタクシー利用者を対象とする優先タクシー(フォーリン・フレンドリータクシー)乗り場の運用開始。(図③)
- ◆ 協会内の専門委員会を再編して地域公共交通拡充のための取組みを強化 し、関係自治体との協力協働関係構築へ向け訪問活動を展開。
- ◆ タクシー乗務員のバリアフリー対策及び接遇向上のための「ユニバーサルドライバー研修」(タクシー乗務員バリアフリー研修)の開催。 (2023年10月開催-124名、総受講者数762名)(図④)
- ◆ タクシーの日のイベントとして「タクシーフェア 20XX in KYOTO」 を開催し、タクシーの公共交通機関としての役割と信頼を広く市民の 方々に PR するとともに、新たな人材確保のための取組みを展開。(図⑤)
- ◆ 福祉行政への協力として、各地方自治体で発行される福祉タクシー利用 券の取りまとめと清算事務。
- ◆ 京都市域交通圏タクシー準特定地域協議会の適切な開催と運営。
- ◆ タクシー業界として、京都市の都市計画における四条通の歩道拡幅・車線の2 車線化及び、京都駅八条ロタクシー乗場の環境整備(ショットガン方式)への協力・連携体制構築(図⑥)
- ◆ 京都駅タクシーのりばの徒列解消を目的とし、旅客の需要をまとめ効率 的な運行を行う事業として、乗合タクシー運行実証実験を実施。(図⑦) 令和5年秋:金閣寺シャトル

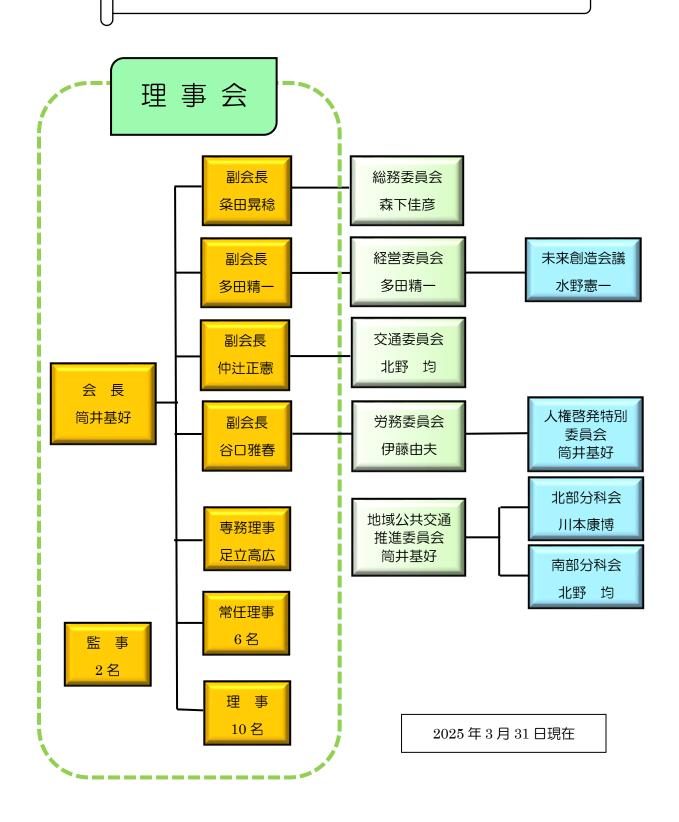
令和 6 年春:高台寺・東山シャトル、令和 6 年秋:高台寺・清水シャトル 令和 7 年春:高台寺・清水シャトル

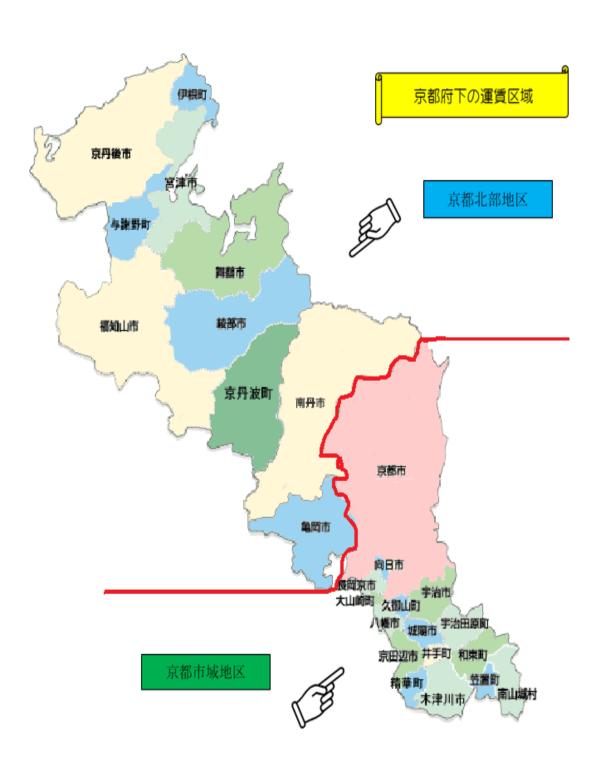
◆ 観光地である京都ならではのタクシー不足問題解消に向け、京クルー(京都における日本版ライドシェア)を実施。(図®)



ー般社団法人京都府タクシー協会組織図

Ø







京都のタクシー業界を支える協会の思想を象徴的に表現しました。 車の中の四角の集合体は、多くの企業が集まる協会の団結・結集した様を表現しています。

ロゴマークは京都府タクシー協会を象徴する重要な視覚要素です。